



『活きてることわざ』

船橋市議会議員

神田廣栄(かんだひろい)議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117
Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp
ホームページ <http://www.hiroei.jp>

裸一貫。九年面壁。泰然自若

【裸一貫】◇自分の体以外に頼りになるものを持たない、ということ。

- ・「一貫」は、昔の貨幣単位で、銭一千文。武士の知行高十石に相当する、とされる。

【九年面壁】◇長い年月をかけて、一つの事に心を傾けることのたとえ。

- ・昔、中国の達磨祖師(だまそじ)が、嵩山(すざん)の少林寺(しょうりんじ)で絶壁に向かって九年間、座禅し続けたという故事による。

【泰然自若】◇落ち着いていて、ものに動じないようすのたとえ。

- ・「泰然」「自若」とともに、慌てず悠然としているようすのこと。

あの忌まわしい東日本大震災からまもなく半年になります。数は少なくなりましたが、まだ余震とみられる地震が発生しており不安な毎日です。

去る7月に被害を受けた仙台市を視察してまいりました。その詳細は私のホームページにて報告しておりますので是非ご覧ください。視察で特に気になったのが、破壊された下水処理場です。約70万人の生活用水などの処理場ですからその早期の復旧が望まれますが、この処理場には多くの国会議員が視察にきて事情はよく把握しているとのことですが、見ていくだけで全く力になってくれないと嘆いていました。

遅くなりましたが、念願の「野田総理大臣」が誕生しました。心よりお祝いを申し上げます。新首相の生い立ちや人柄はよく存じておりますが、マスコミも連日報道していますから、敢えて文章にはしませんが、ここ数年間、首相の任にあった方々の言葉の軽さに日本の先行きを案じていましたが、ようやく内外から信頼される『裸一貫』から『九年面壁』されて、『泰然自若』とした首相が誕生したことに心から喜びを感じています。



ご本人は決して浮かれることはないと信じていますが、後援会や周辺の方々も自分自身を見失うことなく、しっかりと野田首相を支えて戴きたいと思います。

話は戻りますが、日本は内政・外交の様々な問題を抱えて



大変な時期です。野田首相は、まず仙台市のみならず今回の東日本大震災による被害、福島の原子力発電所事故の早期の復旧・復興に全力を尽くして戴きたいと思います。

さて、船橋市議会の第3回定例会は9月2日に開会し29日まで開催されます。私は9日（金）に議案質疑、16日（金）に一般質問をします。

今定例会で市長から13議案が提出されました。その中で特に注目する議案について書きます。

まず、補正予算で飯山満駅南側で保育園を新設するため
に「保育所用地買収費」として2億1700万円を計上しました。
待機児童の解消に向けての一環です。詳細は次回に報告できると思います。



また、「住宅リフォーム地域経済応援事業費」として3520万円、「住宅リフォーム地域経済応援券交付事業費」が235万円計上されました。これにより、市内の施工業者に依頼し住宅のリフォームをした場合、対象工事費の10%、最大で10万円の商品券が交付されます。対象となる工事は平成23年11月1日以降に着工し平成24年3月31日までに完了するものとなります。対象となる方は、船橋市に住民登録していて市税を滞納していない人となります。対象となる住宅は、申請者または二親等以内（子、父母、兄弟姉妹、祖父母、孫）の親族が所有する住宅です。違反建築は対象外となります。マンションなどの区分登記された共同住宅は専有部分のみです。また店舗併用住宅は住居部分のみとなります。詳細はいずれ広報ふなばしで掲載するそうです。リフォームを計画している方は是非ご利用されるといいと思います。



この船橋市住宅リフォーム地域経済応援券交付制度は「リ・ホームde商品券」という名称で実施することです。この住宅リフォーム交付制度は、以前に私は本会議で「リフォームを考えている市民の利益になるし、市内の中小零細企業に仕事を回せるので早急に制度をつくるべし」と質問しておりましたので、この提案にはもろ手を挙げて賛成します。

そして、議案第5号で「船橋市債権管理条例」が提案されました。これは税金など市債権が、種類や状況により、債権放棄したり、延滞金の利率が14.6%だったり7.30%だったりしていたものを統一します。提案理由は「健全な行財政運営に資するため、市の債権管理に関する統一的な処理基準を定めるため」です。

まだまだ議案はありますが、第3回定例会において議会の議決を経なければなりません。



国は野田総理大臣が全力投球。船橋市は神田が全力投球してまいります